

四條畷市議会だより



議長 長畑 浩則

議長の主な公務

- | | |
|--|--|
| ● 6月30日 -----
 四條畷市福祉基金事業運営委
 員会 | ● 行政視察挨拶 -----
7月3日 福井県鯖江市
7月7日 千葉県銚子市
7月8日 東京都狛江市
7月15日 茨城県つくば市
7月23日 愛知県岡崎市
8月5日 栃木県さくら市 |
| ● 7月6日 -----
 令和8年度淀川左岸治水促進
 期成同盟総会(枚方市) | |
| ● 7月27日 -----
 第175回河北省議会議長会
 (門真市) | |
| ● 8月3日 -----
 新規採用職員発令式 | |

主な掲載内容

- 02-03 6月定例議会のあらまし/
審議結果/人事案件/
全国市議会議長会 表彰状の授与
- 04-09 一般質問
- 10 請願・陳情の提出/
行政視察の受け入れ状況
- 11 政務活動費収支報告の公開
- 12 次回定例議会・委員会の予定等

6月定例議会のあらまし

令和8年6月定例議会は、議会期間を1日から17日までとして開会しました。

この定例議会では、報告4件、四條畷市税条例の一部を改正する条例などの一部改正2件、大阪広域水道企業団を組織する地方公共団体の数の増加及びこれに伴う大阪広域水道企業団規約の変更に関する協議につい

て、大阪府後期高齢者医療広域連合規約の一部を変更する規約について、令和8年度一般会計補正予算(第1号)などの補正予算2件、教育委員会委員の任命1件、人権擁護委員の推薦2件について審議を行い、すべて可決しました。

令和8年6月定例議会審議結果 全会一致で可決等した議案

議案の説明はこちら



件 名		議決結果
報告	例月出納検査結果報告について(令和8年1月分から同年3月分まで)	報告終結
	令和7年度四條畷市一般会計継続費繰越計算報告について	報告終結
	令和7年度四條畷市一般会計繰越明許費繰越計算報告について	報告終結
	令和7年度四條畷市下水道事業会計繰越計算報告について	報告終結
条例改正	四條畷市税条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
	四條畷市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
その他	大阪広域水道企業団を組織する地方公共団体の数の増加及びこれに伴う大阪広域水道企業団規約の変更に関する協議について	原案可決
	大阪府後期高齢者医療広域連合規約の一部を変更する規約について	原案可決
補正予算	令和8年度四條畷市一般会計補正予算(第1号)	原案可決
	令和8年度四條畷市一般会計補正予算(第2号)	原案可決
同意	教育委員会委員の任命について	同意
	人権擁護委員の推薦について	同意
	人権擁護委員の推薦について	同意

人事案件

教育委員会委員

令和8年9月30日付けをもって任期満了となる山本博資^{やまもと ひろし}氏を適任と認め、引き続き任命することに同意しました。

人権擁護委員

令和8年12月31日付けをもって任期満了となる森田紀子^{もりた のりこ}氏を適任と認め、引き続き推薦することに同意しました。

令和8年12月31日付けをもって任期満了となる川本佳二^{かわもと けいじ}氏を適任と認め、引き続き推薦することに同意しました。

大阪広域水道企業団議会議員

7月1日付けで議員の選出があり、若松正治議員が選出されました。

全国市議会議長会 表彰状の授与

第102回全国市議会議長会定期総会において、長きにわたり市政の発展に寄与された功績により、吉田裕彦議員、島弘一議員、森本勉議員が、議員在職15年の表彰状を授与されました。



15年表彰
よしだ ひろひこ
吉田 裕彦 議員



15年表彰
しま こういち
島 弘一 議員



15年表彰
もりもと つとむ
森本 勉 議員

第102回全国市議会議長会定期総会において、全国市議会議長会の地方行政委員会委員としてその使命達成に尽くされた功績により、藤本美佐子議員が感謝状を授与されました。



地方行政委員会委員感謝状
ふじもと みさこ
藤本 美佐子 議員



一般質問

令和8年6月定例議会

1.坂本 勇基 議員

- 指定避難所における衛生環境の整備について
- 長期休業期間中の学童保育における昼食支援について
- 不審者情報における警察と学校の連携強化について

2.柳生 駿祐 議員

- 今なら間に合う旧南中整備、設計前の総点検
- 企業の道路使用料見直しで税収UP！
- 市民と共に進めるスポーツ等施設的环境整備

3.若松 正治 議員

- 地域共生社会における、成年後見制度支援について
- 身寄りのない高齢者への終活支援について
- 子どもたちのための「眠育」について

4.森本 勉 議員

- 観光振興について
- 公園の適正管理について
- 人口減少対策としての定住促進策や医療相談などきめ細かい住民サービスについて

5.大原 芳剛 議員

- 本市における持続可能な地域公共交通の在り方について
- 人事戦略について

6.岸田 敦子 議員

- 介護保険のサービスの維持・拡充策について
- 物価高騰対策について
- 公共施設のトイレについて
- 下水道料金について

7.藤本 美佐子 議員

- 消防団の備品等について
- おでかけサポートタクシーについて
- エレベーター防災キャビネット設置について
- 本市の環境施策について

8.吉田 涼子 議員

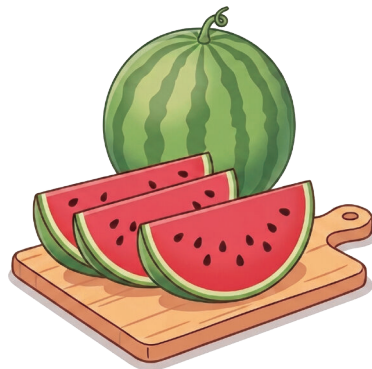
- 熱中症対策について
- 地域の居場所づくりについて
- 高齢者肺炎球菌結合型ワクチン独自助成について

9.島 弘一 議員

- 国道163号市役所前交差点の信号機に右折の矢印が無い事について
- おでかけサポートタクシーの障がい者枠について
- 障がい者視点の防災訓練について

10.吉田 裕彦 議員

- 市長のこれまでの成果と実績について
- 次世代に引き継ぐべき、地域のつながりやまちの賑わいについて
- 公募型まちづくり提案制度の実施状況と検証について
- 小中学校の今後のあり方について



6月16、17日に、10人の議員が行いました。青色の項目はその概要を掲載しています。



大阪維新の会 四條畷市議会議員団

坂本 勇基 議員**指定避難所における衛生環境の整備について**

問 避難所の衛生環境はどう認識しているか。トイレだけでなく給排水設備も含めて整えるべきでは。

答 トイレ環境の維持は、健康管理と二次被害防止の観点から重要課題と認識している。トイレ設備のみならず、給排水設備を含めた総合的な環境整備が必要と認識している。

問 学校全体の洋式化率は85.4%で、実際に避難生活の中心となる体育館周辺は70.4%である。この差をどう認識しているか。

答 平時利用を考えた際、校舎棟で多くの時間を過ごすこととなることから、体育館の整備率が学校全体と比べて低くなっていると推測している。今後の体育館整備では、避難所の観点も含めて検討するよう、関係部局と連携していきたい。

問 要配慮者への対応として高齢者や障がいのある人、妊産婦にとって和式便器や補助便座は使いやすいのか。実際の利用を確認すべきでは。

答 議員ご提示の方々にとっては、和式便器は使いづらいと認識している。校舎棟のバリアフリートイレの利用や、更なる対応が必要であれば要支援者として福祉施設との連携も含め、柔軟な対応を検討する。

問 濁水が出た避難所施設で、原因調査なしに安全と言えるのか。給排水設備も総点検すべきでは。

答 濁水の発生については、一過性のものであると報告を受けており、現状は回復しているものと施設管理者より聞き及んでいる。

問 飲料水は避難者数に対し何日分あるのか把握すべきでは。衛生環境の設備が必要でないか。

答 飲料水は約1.5日分。消毒液などは市独自で目標を定め、充実していく必要があると考えている。

問 応急対応だけでなく、平時から避難所機能強化のため、学校施設等のトイレ改修や給排水設備更新を計画に入れるべきでは。

答 学校施設長寿命化工事などを機に、時勢に即した対応を検討の下、実現をめざしていく。



大阪維新の会 四條畷市議会議員団

柳生 駿祐 議員**今なら間に合う旧南中整備、設計前の総点検**

問 多機能型防災施設の空調整備はどう整備する？

答 災害時のリスク分散の観点から**電気方式**。

問 燃料があれば**永続的に使える見込み**か。

答 その通り。

問 前の一般質問で要望した通りの方針で安心した。

問 **ペットの同行避難**の対応は、マニュアルではどのように記載があるのか。

答 ペットの飼育場所は原則、屋外に設ける予定。

問 市ホームページに記載はなく、市民も職員も知る人が少ない。ペットという家族のため、知ってほしい。

答 職員周知は今後の研修や訓練で取り入れたい。

問 **新たな雨水貯留手法、電気代等の維持管理費の低減**について提言。施設再編の大きな目的であるトータルコストの低減を絶対に忘れないよう進めてほしい。

企業の道路使用料見直しで税収UP!

問 平成11年改定以降、長期間について見直しが行われていない状況。検討の進捗はどうか。

答 6年度より着手、国の道路占用料改定のポイントを踏まえ、改正に向けて準備中。

問 年間どの程度の増収効果を見込むのか。

答 改定前の占用料総額から約4.5%程度増額の見込み。

問 6年度の決算では道路占用料が約6090万円。同じ条件だと約270万円程度の増収となるのか。

答 認識の通り。

問 **行財政改革の一つが実現**。27年ぶりの道路占用料の見直しで、**年間270万円の増収**につながった。

市民と共に進めるスポーツ等施設の環境整備

問 社会教育施設では、安全対策や環境改善が必要となる場合がある。利用団体が自主財源で改善を図ろうとしても、現行制度では備品が補助対象外。

市への寄贈を前提に、公益性や施設への還元性等を判断基準に、**備品を補助対象とする考え**はどうか。

答 利用者の視点に立ちながら、地域課題の解決や地域活性化につながるよう**調査研究に努める**。

問 市民団体の自主性で施設改善へ参画いただくことは喜ばしい。新たな取組をしないと社会教育分野を部局移管した意味がない。早期実現を強く要望。



市議会公明党
若松 正治 議員



地域共生社会における、成年後見制度支援について

問認知症や精神・知的障がいなどにより判断能力が不十分な方の財産と権利を守るための、成年後見制度相談に対してどう対応できるか。

答成年後見制度の推進に向けて、市ホームページ、広報誌、リーフレット等による市民への周知啓発及び各担当窓口での相談支援を行っている。

問制度利用促進のため、官民連携による市民向けセミナーの開催は実施しているか。

答市民及び福祉サービス事業所の方を対象に成年後見制度啓発研修会を実施している。

身寄りのない高齢者への終活支援について

問独り暮らしの高齢者の増加により、葬儀や納骨は誰がしてくれるのか、頼れる親族がいない、家財や住まいの整理はどうなるのか、身寄りのない高齢者が抱えている生活上の課題、身元保証、日常生活支援、死後事務の処理等に関する相談への対応は。

答地域包括支援センター等の相談においてまずは個々の高齢者の生活状況やニーズを的確に把握し、必要な法的手続や社会資源へ円滑につなげることができるよう、既存の窓口や支援制度の活用など情報の提供に努めていきたい。

問終活支援窓口、終活支援事業など、設置に向けて取組を検討してもらいたいと強く願うが、いかがか。

答地域包括支援センターを中心に関係機関と連携した相談ネットワークや社会福祉協議会等への事業委託など視野に、持続可能な支援体制の構築に向けて調査研究を進めていきたい。

子どもたちのための「眠育」について

問子どもの生活改善、また学力向上、心身の健康確保のために今後どのように睡眠教育について取り組むべきか、考えはあるか。

答睡眠の重要性に鑑み、引き続き児童生徒への指導とともに保護者への啓発に取り組む意向である。

問睡眠教育導入を検討する考えはあるか、見解を伺う。

答先行自治体の効果的な取組を参考にどういった方策が有効かを判断したく考えている。



会派に属さない議員
森本 勉 議員



観光振興について

問大分県宇佐市のホームページに市民自らが発信できるサイトを前回の一般質問で紹介した。本市でも同様のサイトの実現を強く望むので、いつごろ開設できるか見通しを示して欲しい。

答市民や各種団体が市の魅力や地域に根付いた情報を自ら発信するサイトはまちの活性化に重要だ。市民等への周知を丁寧に行い今年度中に開設の予定。

問今年大きく観光振興に踏み出したことを大きく評価する。市民自らが発信するサイトは私が紹介した宇佐市のサイトを参考にしたものか。

答議員の示されたサイトと同様のサービスを使用して新たに構築・開設する予定である。

問運営には行政側の支出はないとの認識で良いか。

答その認識で間違いなく、バナー広告で一定の収入を得ていると聞いている。

問どんな企画を考えているか概要を示して欲しい。

答行政から情報を発信するだけではなく、地域住民や企業、団体等がそれぞれの活動の情報発信ができるイベント、お勧め情報、観光情報、募集等の投稿型のページや、暮らしに関わるスポット情報を地図上で確認できるページ等を設ける予定としており、地域に根差した視点からの魅力を発信、発見できるサイトをめざしている。

問来年3月に第16回四條畷楠公まつりが開催される。せっかく四條畷神社のトイレ改修設計費を計上したのだから、来春までに完工できないか。

答現在設計業務の契約準備中で、事業者決定後約8か月の契約期間を予定。そのため年度内に設計完了の見込みで、今年度中の設置は非常に難しい。

問今年度は無理でも来年度予算には計上できるのか。

答9年度に工事費の予算計上をする考えである。

問そのあたり、しっかり広報して欲しい。

答広報誌などで工事内容等の周知に努める。

※その他、ボランティア観光ガイドなど市民との連携推進、大田区や草加市の公園の夜間閉鎖など迷惑行為対策を紹介し学校や警察との連携で安全な公園管理の推進を、茨城県桜川市「人生応援プロジェクト」での、最大200万円住宅取得助成金や地元就職者に就職祝金、産婦人科・小児科24時間医療相談アプリを紹介し、導入等を求めた。



大阪維新の会 四條畷市議会議員団

大原 芳剛 議員**本市における持続可能な地域公共交通の在り方について****問**コミュニティバスの今後の方向性を伺う。**答**東部地域と西部地域を結ぶ幹線交通として、今後も運行が継続できるよう、持続可能な運行体制の構築をめざし、運行便数や運行ルート、運賃体系の見直しなどを含めて検討する。**問**ダイヤ改正後に寄せられた市民の声について伺う。**答**最終便の時刻や朝の混雑状況、車両の大型化検討、市と事業者との交渉状況などについての意見が寄せられている。**問**ダイヤ改正後の効果検証について伺う。**答**積み残しの有無、時間帯ごとの混雑状況などを調査し、今後の運行計画見直し時の参考とする。**問**国の補助制度活用に向けた取組を伺う。**答**補助金の活用可否に関わらず、法定計画への移行に向けた法定協議会の設置を進めつつ、補助制度の活用要件との整合性を確認していく予定である。**問**市民の移動手段を末長く確保するため、法定計画・法定協議会の整備を進めるとともに、国の補助制度や民間事業者との連携を積極的に進められたい。**人事戦略について****問**過去 5 年間で最多となった退職者への認識を伺う。**答**中堅職員が退職者の中で多かったことは、組織運営上決して看過できない課題であると認識している。**問**職員定着に向けた取組を伺う。**答**職員意識調査を踏まえた面談や対話を進め、エンゲージメント向上を軸に職場環境の改善を図る。**問**今後の人事戦略について伺う。**答**エンゲージメント向上に資する施策を進め、定着率の推移も組織状況を把握する重要な要素としていく。**問**退職者増加に対する副市長の見解を伺う。**答**中途退職者の増加には組織として危機感を持っている。人材の流動化や担い手不足を踏まえ、若手職員との意見交換などを重ねながら、今後も安定した組織運営を目指していく。**問**職員の声を大切にし、働きやすい職場環境づくりと人材の定着に向けた取組を、引き続き進めてもらいたい。

会派に属さない議員

岸田 敦子 議員**介護保険のサービスの維持・拡充策について****問**議員宛てに、高額介護サービス費の委任払い廃止のお知らせが来てびっくりした。廃止によりサービスの利用を断念する人が出ないか、大変心配する。大阪府下では、委任払いを継続する自治体もある。本市も継続ができるよう質問する。**答**委任払いをしている人は現段階で368人。全額負担になると負担が増える金額は、最大でどの程度と試算しているか。**答**要介護度やサービス利用量にもよるが、最大で3万2000円を一時的に被保険者が支払うこととなる。**問**月に3万円増は大変厳しい。委任払いの対象者中、住民税非課税の人が273人、第3段階の限度額を支払っている人が91人。3か月とはいえ、支払い困難になる人が出る可能性が考えられないか。**答**支払いが困難な人の可能性はあると予想している。支払いが困難との相談があれば、各施設の同意が必要ではあるが、後日、市から差額分を施設へ直接支給することも個別対応として検討している。**問**それは必須としてやってもらいたい。**答**今回この制度を調べる中で市の姿勢の問題とベンダーの違いでサービスの維持・廃止の対応が違うということが分かって驚きだった。**答**システム改修をして委任払いを継続している枚方市、岬町はベンダーが日立システムズ。岬町の職員からの聞き取りで大切な姿勢だと思ったのが、高額介護サービス費のシステム改修について、374万円の費用をかけるだけの効果があるか、内部で検討を重ねた。対象者は100人程度。施設入所者で低所得者の人が3か月間資力が持つかをよく考えた。ごく一部の人は非常に厳しくなる。その認識で財政と町長に打診するとすんなり通った。組織としての判断だったとのこと。困った人に寄り添った対応をどうやったらできるかという考えで臨むのは公務員のありべき姿と感動した。市長、率直な感想を。**答**我々公務員は市民の幸福や困難、不便、不安を払拭するよう努める点については、岬町の職員さんは鑑のような対応をしていると率直に感じた。現時点では従前と同様の対応は困難と考えるが、支払いが困難な方々への相談対応については丁寧な対応に努めたいと考えている。



なわて葵風会
藤本 美佐子 議員



エレベーター防災キャビネット設置について

問災害時のエレベーター閉じ込め対策として、市役所へ防災キャビネットを設置すべきではないか。

答閉じ込め時に備え飲料水や簡易トイレなどを設置しておくことは有効と認識しているため事例も参考にしながらなるべく早期に準備したいと考えている。

問早期と言わず、すぐに設置すべき。市役所は災害時の防災拠点である。保守業者の到着まで時間を要する場合も想定される。市民の命を守るため、早急に設置すべきと考えるがいかがか。

答市民の安心・安全を守るうえで重要な課題と認識しているが、まずはいかに早く救出するかという視点が必要と考える。そのうえで設置について今後の対応は検討していきたい。

問地震でエレベーター停止による閉じ込めが全国で発生。防災キャビネットは飲料水や簡易トイレを備え、不安や体調悪化を軽減する。災害はいつ起こるか分からない。一日も早い設置を強く要望する。

消防団の備品等について

問消防団員の熱中症対策として経口補水液、防護マスク等の備品整備を今後どのように進めていくのか。

答長時間活動における熱中症対策の必要性を認識し、アイスベストを配備する予定である。水分補給用品などは消防に要する費用を整理した上で必要な対策を講じていく。

問災害は待ってくれない。なぜすぐ備品整備をしないのか、先送りするのか。

答市が負担すべき消防に要する費用を整理し、適正な制度設計に向け取り組んでいる。年度内を目途に方針を整理し、方針が固まったものから、段階的に進めたいと考えている。

問消防団員は市民の命と財産を守る最前線。経口補水液・塩分タブレット・防護マスク等備品整備と緊急時に使用できる予備費を整備することを切望する。

おでかけサポートタクシーについて

問移動が困難な人を支援する制度で来庁を前提とする事に矛盾を感じる。この制度の理解度を高める方法として、説明動画、電子署名、代理申請を取り入れる事を提案し、来庁不要の実施を要望する。



市議会公明党
吉田 涼子 議員



熱中症対策について

問現在、ミストシャワーを設置している学校が増えている。田原小では3年前にグラウンドに設置したが、水道の蛇口に直接ホースを接続し、その圧によりミストシャワーが出るようになっている。ミストシャワーは、エネルギー効果のよい冷却方法と言われている。他の学校にも導入をお願いしたい。

答学校現場との調整の下、他の事業との優先度を見極めながら判断したいと考える。

地域の居場所づくりについて

問旧南中跡地は多機能型防災施設とコミュニティ複合施設が建設予定。コミュニティ複合施設に機能集約される教育文化センター、老人福祉センター楠風荘、福祉コミュニティセンターは地域のコミュニティの居場所となっている。それぞれの利用料金は。

答教育文化センターの使用料は、9時から12時、13時から17時、18時から21時30分の3区分となり各部屋の料金は、ホールが区分ごとに700円、1200円、1200円、会議室1、会議室2及び和室は全て同額で、区分ごとに500円、800円、800円。老人福祉センター楠風荘及び福祉コミュニティセンターの使用料金は、両施設とも、福祉施設として対象となる市民の利用を促進するため無料としている。

問無料としている福祉施設の老人福祉センター楠風荘、福祉コミュニティセンターは、現在、何団体利用しているか。

答7年度の定期利用団体数は、老人福祉センター楠風荘は22団体、福祉コミュニティセンターは27団体。

問あと2年で今利用中の活動は今の場所ではできなくなる。コミュニティセンターや楠風荘の利用者は、新しい施設まで遠くなるし、現在利用の方は高齢の方が多い。そのことも踏まえ、完成後、交通手段や安全性の確保等はどのように検討しているか。

答今現在、まだ設計の段階で、具体的な検討には至っていない。

問今まで地域の居場所として貢献されている皆さんが、安心して続けられる提案を検討してもらいたいと強く要望する。



畷ビジョンの会
島 弘一 議員



国道163号市役所前交差点の信号機に右折の矢印が無い事について

問市役所へ右折し進入する際、当該道路は国道で交通量が非常に多く危険である。右折矢印信号を早期に設置できないか、伺う。

答一般国道163号市役所前交差点の右折矢印信号について、信号を所管する警察署への聞き取りでは、右折レーンが無いため設置は困難。道路管理者である国道事務所では、渋滞・事故多発箇所ではないことから主体的に右折レーン設置の検討は行わないと、それぞれ回答を得ていることから、市の見解は右折矢印信号の設置は困難と判断している。

問本市では施設更新に合わせ、周辺道路を含めた総合的な整備が必要と考えている。国道163号の市役所前交差点は、右折レーンがないとの説明を受けているが、他の場所では同条件でも直進・右折の矢印信号が設置されている例があり、一貫性に疑問がある。そのため、右折矢印信号の設置可能性について府警本部へ改めて協議し、道路幅員が課題であれば国土交通省へ改善を強く要望すべきと考えている。市役所建て替え後は交通状況も変わる可能性が高く、他市の総合的なまちづくりを参考にする必要があると強く考えている。

おでかけサポートタクシーの障がい者枠について

問1名単位になっているが、介護者が別扱いになるのは物理的に乗車できないということなのか伺う。

答制度と利用者ニーズに乖離が生じているため、本年度に本制度の今後の在り方を検討する。寄せられたご意見も参考に、課題解消に向けて取り組んでいく。

問支援者が同乗できず降車後に一人で動けないとの声があり、制度が好評な反面で介助が必要な方には課題が残っている。早急に在り方検討会議を開き、課題整理と改善を進めてもらいたい。

障がい者視点の防災訓練について

問障がい者には多様な特性があるため理解を深める目的で「障がい者の視点に立った訓練」を実施しては。

答迅速で安全な避難のためには個別避難計画に基づき関係者が連携して訓練を重ねることが重要と認識。



なわて葵風会
吉田 裕彦 議員



次世代に引き継ぐべき、地域のつながりやまちの賑わいについて

問次世代に引き継ぐためには、地域のつながりやまちの賑わいは当然求められるが、過去に実施した祭りやイベントを再び開催する意思があるのか

答平成30年度に策定した「イベント事業実施に係る基本方針」に基づきイベントの目的達成、最適な実施と効果的・効率的な行政運営の視点から見直しをした経過があり、今後も本方針に基づき慎重に判断するとともに、社会情勢の変化を鑑みながら行政として最適な関与に努める。

問市長は他市のイベント等で、活気あふれる状況などを目の当たりにしておられると思う。本市もそうあるべきと考えるが、見解は。

答大東市のイベントに参加し、さまざまな方が参加され、にぎわいに満ちていると感じた。本市では昨年度楠公まつりの復活という形で皆さんと参道を歩いた。そこで行政主体のイベントよりも市民主体の方が、活気やオリジナリティー、型にはまったイベントではない形で、賑わいを創出できると感じている。市民主体の取組をしっかりと後押しして行くという観点で、本市を盛り上げていきたい考えである。

小中学校の今後の在り方について

問学校再編整備計画の検証について

答昨年度に教育委員会内で取りまとめた中間報告を前提に、今年度より市長部局を交え市政全般に及ぶ検証を行っている。この趣旨などを受け、引き続き中期的な視点を留意のうえ近未来はどうあるべきか議論を重ね、学校など現場との意見交換、情報共有等を図り、さらに総合教育会議で協議を経ておおその方策、複数案を見いだしたいと考えている。

問小中学校の今後の在り方について

答6年12月改訂の学校施設整備方針に基づき、畷小中学校を始まりに、原則、施設建築順で長寿命化工事を進め、教育長任期10年度上半期を期限に、先の方策、複数案をもって関係機関等との意見交換をしながら、教育委員会内での議論を深め、今年度内には最良案を択ぶ所存である。

請願・陳情の提出

市議会において市民の権利として保障されており、市民と議会をつなぐ大切な役割をもつものです。

詳しくはこちら



請願

憲法で定められた権利で、法律で手続きが明記されており、どなたでも自由に国や地方公共団体へ請願することができます。

請願書は議員の紹介が必要です。請願を受けた市議会は審査を行い、「採択」又は「不採択」の結論を出し、採択された請願は、所管の関係機関に送付します。本会議での議決結果は提出者に文書でお知らせします。記載必要事項をご確認のうえ、審議日程の都合上、本会議初日の10日程度前までには提出してください。

< 請願書の記載必要事項 >

1. 件名
2. 趣旨
3. 住所
4. 請願者の署名または記名押印(法人または団体の場合は、名称と代表者氏名)
5. 紹介議員の署名または記名押印
6. あて先(四條畷市議会議長)
7. 提出年月日

熊本地震の義援金

令和8年7月28日に発生した熊本地震により、深刻な被害が発生しました。犠牲になられた方々に深く哀悼の意を表するとともに、被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

四條畷市議会では、市議会議員の総意として、一日も早い被災地の復旧・復興を支援するため、大阪府のカウンターパート支援先である熊本県八代市へ義援金11万円を送金いたしました。

陳情

請願と同じように、どなたでも自由に国や地方公共団体の機関に対し要望することができます。

陳情は議員の紹介は必要ありません。記載必要事項をご確認のうえ、提出してください。随時受付し、本会議で報告しています。なお、陳情のうち、国等への意見書の提出や議会の議決を求めるものについては本会議初日の2週間ほど前までに提出してください。

< 陳情の記載必要事項 >

1. 件名
2. 趣旨
3. 住所
4. 陳情者の署名または記名押印(法人または団体の場合は、名称と代表者氏名)
5. あて先(四條畷市議会議長)
6. 提出年月日

< 行政視察の受け入れ状況 >

(令和 8 年 7 月から 8 月)(6 議会 49 人)

NO.	来訪日	来訪議会名	人数 (随行含む)	視察事項
1	令和 8 年 7 月 3 日(金)	福井県鯖江市【総務委員会】	10 人	職員採用改革および離職率改善に向けた取組について
2	令和 8 年 7 月 7 日(火)	千葉県銚子市【会派 市民の声・みらい・公明党・立憲民主党 (4 会派合同)】	8 人	電子投票について
3	令和 8 年 7 月 8 日(水)	東京都狛江市【総務文教常任委員会】	9 人	組織エンゲージメントの可視化と組織活性化について
4	令和 8 年 7 月 15 日(水)	茨城県つくば市【総務文教委員会】	9 人	電子投開票システムによる電子投票について
5	令和 8 年 7 月 23 日(木)	愛知県岡崎市【公明党議員他】	4 人	電子投票について
6	令和 8 年 8 月 5 日(水)	栃木県さくら市【総務常任委員会】	9 人	行財政改革と民間人材登用による、まちづくりDX推進について

令和7年度政務活動費収支報告書等の公開

本市議会では、政務活動費の収支報告への領収書等の写しの添付を義務付けし、政務活動費の支出に係る責任の所在を明確にするとともに、透明性の確保を図ることとしています。

令和7年度(令和7年4月から令和8年3月まで)の政務活動費収支報告書及び領収書等の写しを、情報公開コーナー(市役所本館2階)で公開しています。また、市議会ホームページにも掲載しています。



詳しくはこちら

【令和7年度 政務活動費収支報告】

議員名(議席順)	支給額(円)	政務活動費(円)	返還額(円)	取得率(%)
森本 勉	480,000	334,417	145,583	69.7%
岸田 敦子	480,000	292,249	187,751	60.9%
吉田 涼子	480,000	356,354	123,646	74.2%
若松 正治	480,000	265,127	214,873	55.2%
柳生 駿祐	480,000	543,798	0	100.0%
大原 芳剛	480,000	164,556	315,444	34.3%
藤本 美佐子	480,000	286,324	193,676	59.7%
吉田 裕彦	480,000	540,907	0	100.0%
長畑 浩則	480,000	620,990	0	100.0%
島 弘一	480,000	214,472	265,528	44.7%
土井 一慶	400,000	246,650	153,350	61.7%
坂本 勇基	480,000	322,614	157,386	67.2%
合計	5,680,000	4,188,458	1,757,237	

※令和7年度、土井一慶議員は失職により令和8年1月分まで40万円

※返還額については、令和7年度会計に戻入処理



虚礼の廃止・寄附の禁止にご理解を！

本市議会では、本市議会議員及び後援団体の活動において、公職選挙法の規定を遵守するとともに、虚礼の廃止と寄附の禁止に関する要綱を定めていますので、市民の皆さんのご理解をお願いします。

虚礼の廃止



- 年賀状、暑中見舞状、就退任状、慶弔電報、メッセージ等の送付
- 名刺広告、協賛広告などへの掲載は禁止されています。

寄附の禁止



- 中元、歳暮の贈答品
- 慶事に対する祝金、花、酒食等
- 弔事に対する香典、桜、供花、供物等
- 就退任に対する祝金、饗別等
- 各種行事に対する寸志、粗品等の提供は禁止されています。

今後の定例議会の予定

四條畷市議会は通年会期制をとっているため、予定されている日程以外にも臨時で議会を開催することがあります

日	月	火	水	木	金	土
8/30	31	9/1 本会議(9月初日) 議案審議	2 総務建設常任委員会 付託議案の審査	3 教育福祉常任委員会 付託議案の審査	4 予算決算常任委員会 付託議案の審査	5
9/6	7	8	9	10	11	12
9/13	14	15	16 本会議(9月2日目) 付託議案の採決・ 一般質問	17 本会議(9月最終日) 一般質問	18	19
9/20	21	22	23	24	25	26
9/27	28	29	30	10/1 予算決算常任委員会 決算の審査	2 予算決算常任委員会 決算の審査	3
10/4	5 予算決算常任委員会 決算の審査	6	7	8	9	10

時間：原則午前10時から

場所：本会議 議場(市役所本館3階)

委員会 委員会室(市役所本館3階)

日程は変更される場合がありますので、詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

☎072-877-2121(代表)

☎0743-71-0330(代表)(内線222)



本年度の
会議の日程

市のホームページで議会のようにご覧になれます

詳細は、お手持ちのパソコン・スマートフォンから市ホームページの「四條畷市議会」のコーナーをご参照ください。



こちらを
チェック！

<https://www.city.shijonawate.lg.jp/site/shigikai/>

四條畷市議会

検索

インターネット中継



議会の模様をライブ配信(生中継)しています。誌面では味わえない、議場の雰囲気を感じてみましょう。

録画配信



定例議会・臨時議会の本会議などの録画映像を配信しています。
※令和8年6月定例議会の会議録の掲載は9月中旬の予定です

令和8年6月定例議会における議場映像ライブ配信のアクセス件数は、908件でした。